

■最近の話題を考える“知財NEWS” 知財トピックス (2015.11)

「日本弁理士会中国支部が設立10周年」とは…

特許業務法人 前田特許事務所
弁理士 大石憲一



今回の知財ニュースは、日本弁理士会中国支部が設立10周年で、その10周年を記念して、記念講演会を開くというニュースについてです。

日本弁理士会中国支部設立10周年記念講演会

中小企業が勝ち抜くための
知財戦略!!

入場料 無料 定員 120名

これからの日本の成長を担うのは中小企業です。中小企業が成長戦略の主役となるためには、中小企業の知財戦略が非常に大事になってきます。
特許庁長官を務めた後も日本の知財改革を主導し、現在は知財評論家として活躍中の講師が、中小企業が競争を勝ち抜くための知財戦略について、成功例・失敗例を交えつつ、わかりやすくお伝えいたします。

平成27年 11月27日(金)
15:00~16:50
シェラトンホテル広島 3階 美波
広島市東区若草町12-1
主催：日本弁理士会中国支部

荒井 寿光氏
特許庁元長官
現在知財評論家として活躍中

出典：日本弁理士会中国支部パンフレット

私も所属している日本弁理士会ですが、現在、東京にある本部を中心に、北海道、東北、関東、北陸、東海、近畿、中国、四国、九州の全国9支部に分かれています。これは、地域に根差した知財活動を行っていくため、平成17年度の本会臨時総会で各地域に支部を設置する事が決まり、全国を9つの支部に分けたのです。そして、中国地方（岡山、広島、山口、島根、鳥取の5県）の全域については、中国支部が担当しています。

現在、中国支部には、合計119人（鳥取8人、島根8人、岡山30人、広島65人、山口8人）の弁理士が所属しており（平成27年2月28日時点）、各地の弁理士が、日々、中国地方の知財活動を支援しています。

この中国支部では、今年、平成27年度が支部設立10周年にあたるため、感謝の意を込めて、最初に挙げた「記念講演会」を開催します。元特許庁長官の荒井寿光氏をお招きして、「中小企業が勝ち抜くための知財戦略!!」という題目で、お話しして頂きます。

入場料や参加料など、全く無料です。お時間が許せば、場所も広島駅からすぐ近くの「シェラトンホテル」ですので、是非ご参加して頂ければと思います。

なお、私も当日、10周年記念事業委員会の委員として、受付に立つ予定ですので、ご参加頂ければ、お目に掛かるとは思います。その際は、是非、お声掛け頂ければと思います。

以上